



題字 林 邑一

第15号

平成5年1月10日

阿品台地区

コミュニティをすすめる会

阿品台公民館

(TEL39-4338)

阿品台地区人口世帯数

平成4年12月1日現在

人口

11,802人

世帯数

3,455世帯



'92 コミュニティー

写真で綴るイベント特集



阿品台地区連合会町内会
会長 金子 元一

わがまち「阿品台」

阿品台に住居して十年、幸せな充実した日々を送っております。

よく知人に言われるのですが、阿品台は環境が良いのでうらやましい...と、環境とは広辞苑によると(めぐり囲む区域・人間または生物をとりまき、それと相互関係を及ぼし合うところの外界。自然的環境と社会的環境に分けることができる。)とあります。我々がよく口にする自然環境、住宅環境、

教育環境、生活環境等々そのいづれを指して、その人は評価したのだろうか。環境について私は「孟母三遷のおしえ」という古事が脳裡からはなれないのです。

孟子の母は、わが子のために三度引越しをしている。最初墓地の近くにいたところ、孟子は葬式のまねばかりしていた。次は市場の近くだったので、商いのまねばかり始めた。次に学校の近くに引

つ越したところ、学校の教えをまねるようになったので、やっと安心したという。

「わがまち阿品台」も、この地で生まれ育ってゆく我々の子や孫が成長した暁に、「阿品台」に生まれ育ってよかつたなあ...と、そして、心から誇れる「わが故郷阿品台」と言い切れるような、まちづくりのための礎になりたいものと思っておりますが、今の心境は、古人曰く

「思うこと 一つかなえば 又二つ 三つ四つ五つ 六つかしの世や」と言うところでしょうか。



盆踊り大会

8月1日



特設ステージではジャズダンス



子供達も“ゆかた”で参加



山本会長も大張り切り!!



夜空にクッキリ
〇〇〇発の打ち上げ花火



国際色豊かに外人も飛入り参加

ーション



何を買おうかな…



子供達で
にぎわう夜店



「ビール」はいかがですか…

金魚すくいならぬ「ボールすくい」
ッという間に売り切れ!



氷はいかがですか…

丸西福祉部長 開会のあいさつ

敬老会 (第10回記念事業)

9月15日 (火)



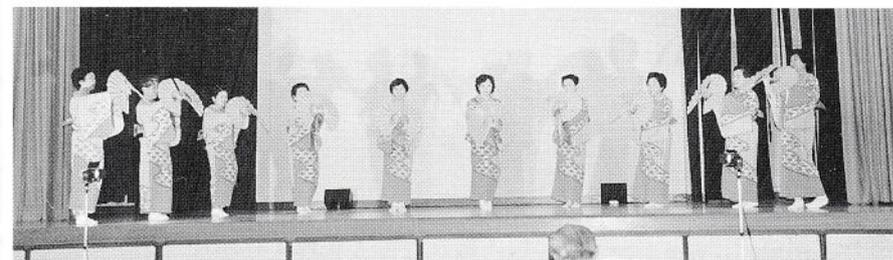
年令を感じさせない声量
山本ハツコさん
(八十五才・一丁目)の詩吟



勇壮な阿巖太鼓で幕あけ



演芸の合間にお弁当で舌つつみ…



出演は県民踊のみなさん

写真で見るコミュニケ



鬼さんカメラに向かってVサイン
(四丁目)

“いざ”これから町内へ (四丁目)



「みこし」の大集合



秋

祭

り

10月11日 (日)



こちらのお兄さん
「ややお疲れ」か?
(三丁目)



町内をねり歩く (三丁目)



「子供みこし」も後に続く (三丁目)



チビっ子相撲
大会
チビちゃん
負けるな!!
(二丁目)



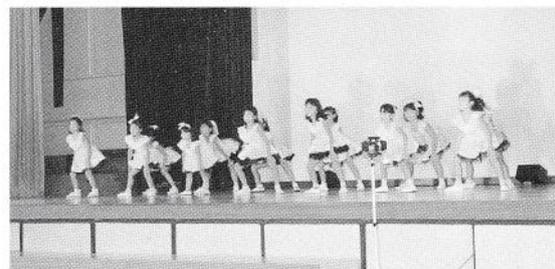
クール・シャンテのみなさん



終れば「おにぎり」と「うどん」で
お腹はパンパカパン (三丁目)



マジック・ショーは
「寿」で決まり…



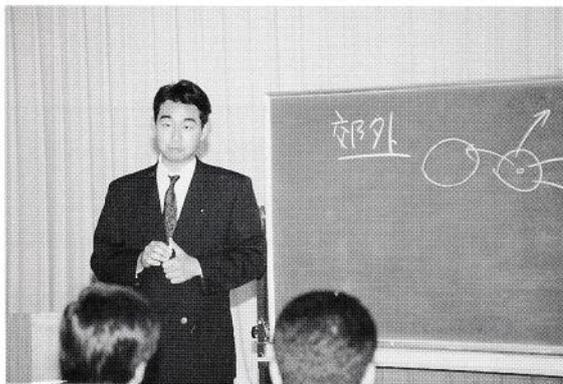
チビっ子もジャズダンスで一役

講演会「二十一世紀の廿日市を考える」

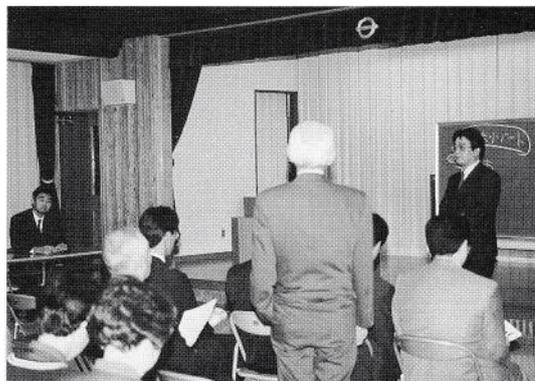
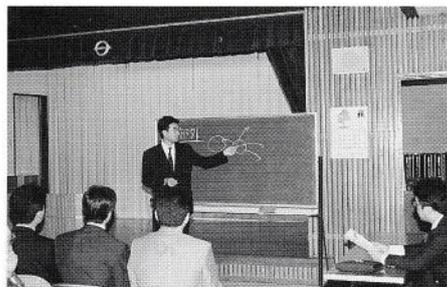
(文化部・婦人部)

10月20日(火) 阿品台公民館

質疑応答↓



廿日市の今後の発展の方向は“西”の方向にある。と語る
講師は河井克行氏(松下政経塾出身)



熱心にメモをとる出席者

ソフトボール
大会

11月1日(日)



三丁目紅一点は3番バッター



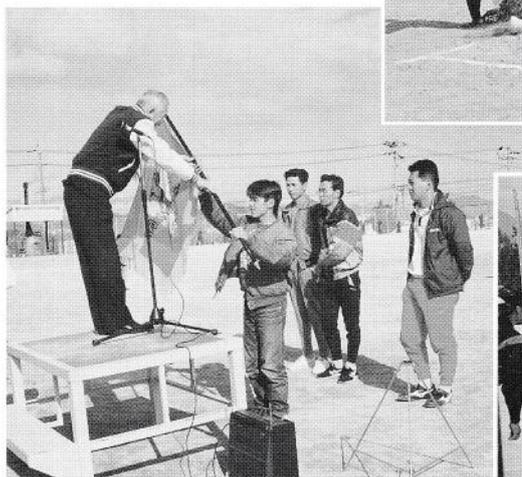
選手宣誓



ボールはバックホーム…「アウト」か「セーフ」か?



準備体操



優勝旗は山九町内会へ



「打った…」三遊間を真二つ

◆編集後記◆
今回は、諸般の事情(個人的な問題)から発行が大巾におくれ、しかも内容を全面的に変更しての発行となり、スタッフの皆さんには御迷惑をおかけしましたことをここに、深くお詫び申し上げます。

—広報部・竹下—